

歯科医療

— 私の視点から —

困

継続的な就労が難しい女医

職場における採用、昇進などで男女の差別を禁じる、いわゆる男女雇用機会均等法が制定されたのは1985年。その20年後、女性医師のキャリア形成・維持・向上をめざす会(イー・ジェイ・ネット)がNPO法人として設立された。

少子高齢社会において女性の労働力は欠かせない。過酷な労働状況から医師不足が叫ばれている医療現場でも、女性の労働力の活用は大きな課題

女性医師のキャリア形成・維持・向上をめざす会(イー・ジェイ・ネット)代表理事

瀧野敏子氏



(たきの・としこ)1981年大阪市立大医卒。東京女子医大腎臓病総合医療センター、国立小児病院新生児科、昭和大藤が丘病院、淀川キリスト教病院を経て、2004年ラ・クオール本町クリニックを開設。著書に「症候から見た内科診断学」「社長のための健康サバイバルマニュアル」等。

医療の使命果たせる職場作り

をつくるため、実効性のある戦略をもって夢を私たちに変えていくことと語る。

瀧野氏自身は卒業後2年目に結婚し、5年目に出産、大学病院を退職した。その1年3カ月後に研修医待遇で急性期病院に勤務し、消化器内科医の指導医として活躍するまでになった。しかし、「両親をかけることを恐れて

の全面的なバックアップがなければ決してできなかった」という。瀧野氏は「産休、育休をとりたくても同僚に迷惑をかけることを恐れて

病院にとっても望ましくない診療科目を選びがちだ。復職が不確定なため「患者さんに申し訳ない」と不安を洩らしながら、彼女らは医院を去る。

優秀な人材が定着しないことは病院の経営上、不利益と病院管理者は考え始めている。同会の会

だ。復職が不確定なため「患者さんに申し訳ない」と不安を洩らしながら、彼女らは医院を去る。

瀧野氏は女性医師の支援を行っているが、「女性医師個人の自己実現のための仕組みづくりだけではいけない」と指摘する。その仕組みを利用して女性医師がどのように国民の健康に寄与するかが重要なのだと語る。

代表理事の瀧野敏子氏は設立の理念について「国民のいのちの守り手であるすべての医師がその使命を全うできる環境

「退職」という形で身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

「退職」という形での身を引くケースが多い」と女性医師が本意ながら退職している現実を示し、女性が継続して就労するための環境整備を訴える。

復職しにくい現場の実態

瀧野氏は医療従事者や医療機関の問題だけではなく、医療を享受する国民への影響も指摘する。家庭との両立を考えると、女医は重篤患者を扱う病院などを避け、夜勤のない診療科目を選びがちだ。復職が不確定なため「患者さんに申し訳ない」と不安を洩らしながら、彼女らは医院を去る。

病院の従業員満足度を評価

医療従事者の環境整備の一つの指針として、同会では「働きやすい病院評価事業」を2006年から始めた。日本で初めての「病院における従業員満足度評価」である。女性医師だけが優遇され、他の職員に比べ寄与が大きいことが評価される。病院の方針や体制、育児、介護支援など56項目が点数化される。すでに七つの病院が認定された。

男性を含めた問い直しを

瀧野氏は女性医師の支援を行っているが、「女性医師個人の自己実現のための仕組みづくりだけではいけない」と指摘する。その仕組みを利用して女性医師がどのように国民の健康に寄与するかが重要なのだと語る。